

国際シンポジウム

近世・近代における女性と移動の論理

日時: 2014年1月25日(土) 13:00~17:00

会場: 日本女子大学 (目白キャンパス)

新泉山館国際交流センター大会議室(1階)

同時通訳つき

ダナ・ガバッチャ Donna Rae Gabaccia (ミネソタ大学歴史学部)

「移民の女性化: 歴史・ジェンダー・社会科学からの洞察」

The Feminization of Migration: Insights from History,
Gender Studies and the Empirical Social Sciences.

山本明代 (名古屋市立大学大学院人間文化研究科)

「ハンガリー王国からアメリカ合衆国への移民女性とジェンダー関係の再編」

杉浦未樹 (法政大学経済学部)

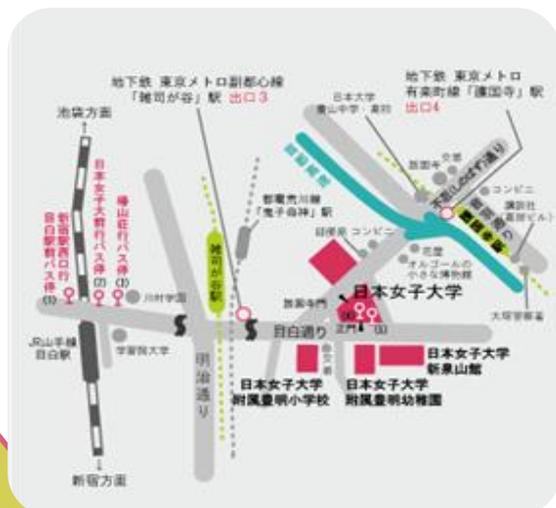
「18世紀ケープタウンにおける女性の相続と家系維持 - 財産目録の分析から」

コメント 松井洋子(東京大学史料編纂所)

土屋智子(日本女子大学文学部)

趣旨説明 北村暁夫(日本女子大学文学部)

司会 田中ひかる(大阪教育大学教育学部)



科研費

主催: 日本女子大学文学部・大学院文学研究科

問い合わせ先: 日本女子大学文学部史学科 北村研究室

Tel: 03-5981-3581